

エシカルデザインを実践するための手順

手順1 倫理的に議論が必要な課題を整理して明らかにする

- 私たちが下した決定は、誰かを傷つける可能性がありますか？
- 私たちが下した決定は、「顧客にとって利益になる/損になる」、を唯一の判断基準としていますか？
- 私たちが下した決定は、合法でしょうか？それとも違法性が疑われますか？もしそうならなぜ違法性を疑うのでしょうか？
- 私たちの下した決定は効率を優先させたがゆえに、導かれたものですか？もしそうならなぜそうなったのでしょうか？

手順2 決定事項に含まれた事実を明らかにする

- 私たちが知るすべての事実のなかで、私たちが下した決定に影響するものは何が挙げられますか？
- 私たちが下した決定に必要な事実が共有されておらず、欠けていませんか？
- 私たちが下した決定によって誰が実際に影響を受けますか？
- 私たちが下した決定によって影響を受けるユーザーのうち、優先すべきユーザーがいますか？そうであればなぜですか？
- 私たちが下した決定によって影響を受ける人に実際にヒアリングを実施しましたか？
- 私たちが下した決定に至るまでの他の選択肢は検討しましたか？

手順3 選択肢を洗い出しする

- 手順1と2で学んだことをすべて考慮すると、除外された選択肢のいずれかは検討の予知がありませんか？可能性のある代替案をすべて洗い出してください。

手順4 選択肢を倫理基準と照らし合わせる

- 関係するすべての人にとって最も良く、害の少ない選択肢はどれですか？
- 関係者全員の権利と尊厳を最も完全に支持する選択肢はどれですか？
- すべてのステークホルダー（利害関係者）を最も公平に扱う選択肢はどれですか？
- 私たちがデザイナーとして「ありたい姿」を思い描いたとき、私たちが正しいと思う選択肢はどれですか？

手順5 倫理的な視点で選択肢を精査して絞り込む

- 新たに下した決定について、それが正しいと自信を持って言えますか？
- 新たに下した決定について、選んだ真の動機や理由を公表できますか？

手順6 新たに下した決定を実行する

- 私たちが下した決定を実行するための最も責任が持てるやり方は何ですか？
- 私たちが下した決定を実行するそのやり方は、ステークホルダー（利害関係者）の懸念を払拭できるものですか？

手順7 結果を分析する ※実装後に回答し、デザインの改善に生かす。

- 私たちが下した決定は、ステークホルダー（利害関係者）全員にどのような影響を与えましたか？
- 私たちが下した決定について何を学びましたか？
- 同じ依頼を再び受けたとき、私たちは同じ決定を下しますか？それとも違うでしょうか？違うとしたらそれはなぜですか？